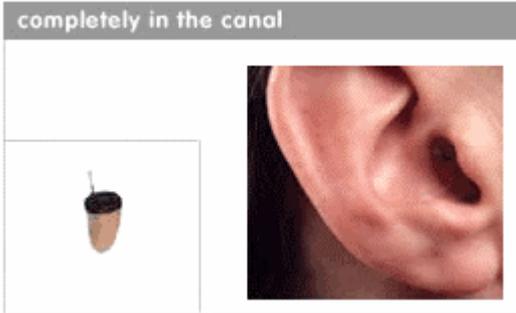




## CS-205 完全な外耳道式ステルスワイヤレスイヤホン

EDIMAEG CS-205 ステルスワイヤレスイヤホンは特別設計で、完全に人間の外耳道に入る特種マイクロワイヤレスイヤホンである。このイヤホンでは見えるケーブル、連結線なしでボイスメッセージを受信できる。EDIMAEG CS-205 の最小体積は必要に応じて、 $\phi 5 \times 7\text{mm}$  まで設計できる。これは汎用の体積が大きい CIE 仕様の小型ワイヤレスイヤホン（Completely-in-the-Ear）ではない。新しい世代のイヤホンとして、現在、世界で最小のワイヤレスイヤホンかもしれない。あんまり小さくて、使用者が CS-205 を使用している時、全然イヤホンが見えないくらいである。

### CS-205 wireless Microearphone



#### 主要な特徴

- 外形が精緻である
- 寸法が非常に小さい
- 取り扱いやすい

#### 応用範囲

- 安全部門の隠蔽作戦
- ラジオ放送部門
- 公共安全部門
- ギャンブル業界

### 普通の使い方に関する説明

当社で製造されている専用の付属品を使うことによって、EDIMAEG CS-205 は大多数の携帯電話、無線インターコム及び類似の製品に合わせて使うことができる。付属品には WaistBand と Neck Loop などがある。これらの付属品で出力信号を電磁誘導信号に直して、その後 EDIMAEG CS-205 で受信する仕組みである。これらの付属品は通信設備自身の機能には何ら影響はしない。たとえば、イヤホンがセットされても、携帯電話で依然として送受信できるのである。

これらの付属品は大部分のブランド及び規格の携帯電話、及び MOT、Kenwood、Yaesu 無線インターコムに直接セットできる。汎用ではない設備及び差込穴が特別な設備については、われわれはお客様の要求通りにイヤホンを特別作ることができる。

当社はまた EDIMAEG CS-205 のために専用の通信設備を作っている。主には偽装財布式隠蔽無線通信システム（Wallet Wireless System）である。

Wallet Wireless Systemは主にボディ捜査がありうる場合に使われる。この場合には、walkie-talkie或いは携帯電話、その他目立つ無線装置及び付属品の持込が許されない。Wallet Wireless Systemでステルスイヤホン使用者の身の回りの無線装置及び付属品をまとめて普通の財布に入れて、偽るために、財布の中には必要なお金、名刺、身分証明書などを入れられるくらいに、基板が薄くて小さく設計されている。システムには携帯無

線送信器が含まれ、遠くの話し手がこの無線送信器で指示をラジオ式でこの特別な財布に送信して、その後ステルスイヤホンの使用者に転送することができる。  
偽装財布式隠蔽無線通信システムは普通周波数サイズと専用周波数サイズに分かれている。前者の場合、普通の無線インターコム walkie-talkie をシステムの送信器として使える。

### 電気仕様

周波数呼応範囲	300 - 8000Hz IEC118-1
ゆがみ率	《3%》
最大出力音圧レベル	120 dB ±2dB
使用電源	1.55VDC SR416SW 亜鉛空気電池或いは同じ効果のもの
最低作業電圧	1.1VDC
典型的な電池寿命（SR416SW 亜鉛空気電池を使用）	》5時間（使用環境による）
レスポンス	78dB@2kHz - 10mA/M
重量（電池を含まない）	0.35 グラム
作業温度範囲	-10° C~40° C
電磁波妨害性	89/336/EWG に符合

測定条件：環境温度：25°C、電源電圧：1.4VDC、測定規格 IEC118-1。

### 電池の選択及び正確な入れ方



化学成分：銀酸化物  
呼び容量：8mAh  
呼び電圧：1.55V  
色：銀色  
サイズ：1.60 x 4.80mm  
型番標記：SW416SW

EDIMAEG CS-205 の使用電源は SR416SW 或いは 337 電池である。この種類の電池はよくクォーツ腕時計に使われる。電池の体積が小さいので、下落か損壊を避けるために、普通のテーブルデスクの上で電池の交換を勧める。EDIMAEG CS-205 に電池を入れるとき、電池の極性を見て、電池のマイナス極を電池蓋のノッチに合わせて、できるだけ静かに入れてください。



電池を交換する時、つまを電池蓋のリブに当てて、蓋を静かに外へ引っ張って、電池蓋を開けることができる。ひどい損壊を避けるために、無理に蓋を閉めない。蓋が閉まらない場合、電池がぴったりと入っているかどうかをチェックしてください。エネルギーの無駄使いとイヤホンへの損傷を避けられるように、イヤホンを使わない時、電池を取り出すこと。

**警告：可能な損壊を避けるために電池の蓋を開けすぎないでください。**

## イヤホンの正確な入れ方及び出し方



EDIMAEG CS-205を耳に入れる前に、まず綿棒で外耳道をきれいにしておいてください。耳垢のある外耳道はステルスイヤホンの音声穴の塞がりを引き起こすことがあります。イヤホンを入れるとき、親指と人差し指でイヤホンの底部のソフト線に当てて、入れられない時までイヤホンの音声穴を奥へ静かで徐々に外耳道へ入れる。挿入動作で出た違和感を緩和させるために、手で同時に耳たぶを引っ張ってください。イヤホンを取り出すとき、ソフト線を外へ静かに引っ張ってください。電池蓋を引っ張る方法でイヤホンを取り出さないでください。こうして、電池蓋を壊す原因になるからである。

外耳道が狭くて、イヤホンの挿入が困難な場合、潤滑剤として、医薬用ワセリンなどをイヤホンの中部に塗ることができる。ただし、潤滑剤の用量を把握し、また潤滑剤でイヤホンの音声穴の塞がりに注意してほしい。

一方、外耳道が広くて、イヤホンを入れたあと、緩んでいると思う場合、絆創膏をイヤホンの中部に貼り付けて、イヤホンの外径を増やすことができる。絆創膏の使用量は状況に応じて決める。

### あなたにマッチしている通信設備及び付属品を選択してください。

1、EDIMAEG CS-205ステルスワイヤレスイヤホンはあなたの思いつくあらゆる設備のつき物としての有線イヤホンとワイヤレスイヤホンを代替できる。たとえば、携帯電話、無線インターコム、マイクロテープレコーダー、コンピューター、MP3プレーヤー、等々。TWO-WAY systemの場合、多くの人は携帯電話を通信設備とすることを好んでいる。携帯電話を「自動受信」或いは「音声制御」の状態にして、聞いていると同時に話せて、待たないですむ。

団体協力応用の場合、無線インターコムは不可欠である。こんな場合に無線インターコムを通信道具にする主な理由は、有効にPTM-Gグループコールができ、操作過程が簡素化されていることにある。

2、汎用の電磁誘導付属品にはウエストバンク (Waistbank)、ネックループ (Neckloop)、インダクション・コイル (Induction Coil) 及びブルートゥーストランスミッター (Bluetooth-Transmitter) がある。いずれもメッセージをラジオ式でイヤホンに転送する役割を果たす。それぞれ特徴を持っており、実情に応じて選択してください。



ウエストバンクWaistbank



ネックループNeckloop



インダクション・コイル  
Induction Coil

普通はWaistbankの電磁誘導信号が強くて、作用距離が遠い（20－150cm）。そしてステルスイヤホンは余裕を持ってボリュームを調整し、それぞれ違う静かな環境或いはうるさい環境での使用に適応できる。Neckloop及びInduction Coilは外形が小さくて精巧で、使いやすい。しかし、転換後の電磁波が弱くて、EDIMAEG CS-205ステルスワイヤレスイヤホンの静かな環境での使用にだけ適する。Bluetooth-Transmitterはブルートゥース機能を持った設備（たとえば、携帯電話、コンピューター、MP3プレーヤーなど）に無線で接続できる。使用者は自由に使える。

3、Bluetooth-Transmitterのほかに、Waistbank、Neckloop及びInduction Coilは適切な差込みを通して、選定の通信設備に接続し、メッセージをラジオ式でEDIMAEG CS-205ステルスワイヤレスイヤホンに転送する。この信号は普通、選定されている設備のイヤホンの差込み穴による。

注意してほしいのは、設備によって、そのイヤホンの差込み穴のサイズも接続方法も違う。不適切な差込み穴の応用で、音声がなかったり、受信できるが送信できなかったり、送信できるが受信できなかったりすることを引き起こすことがある。この面に詳しくなければ、本商品をご購入の前に、接続する設備の正確な型番を決めて、出荷の前に要求サイズ通りに信号線の接続をセールスに頼むことができる。

### 掃除と手入れ

使用頻度によって、柔らかい刷毛でイヤホンの表面と電池ケースの付近に積もっている耳垢、その他微粒を掃除する。適切な手入れとメンテナンスは故障なし操作にプラス。

刷毛で掃除すると同時に、柔らかい布で拭くと、イヤホンをもっときれいにすることができる。しかし、溶剤でイヤホンに付着している液体或いは油を洗わないこと。

うっかりしてイヤホンを濡らした場合、イヤホンを壊さないようにするために、オーブン、電子レンジ、電気ドライヤーで乾燥させないでください。こういう場合、電池を直ちに取り出して、タオルが敷いてあったところに置いて、電池蓋を開けて、早く乾くようにする。

EDIMAEG CS-205ステルスイヤホンは体積が小さいので、その存在がよく無視されている。イヤホンが硬いものに下落し、可能な損壊或いは紛失を避けるようにするために、イヤホンの掃除及び電池の交換は柔らかい布或いはタオルが敷いてあったデスク或いはその他平らなテーブルのうえで行なわれたほうがいい。

日光の直射を避ける。使わない時、安全なところに保管する。薬物、ペットと子供から遠ざけて保管する。

自己修理を試さないこと。修理が必要な場合、専門の技術者に問い合わせ、修理サービスを頼む。

### 音が出ない或いはボリュームが小さい時の故障検査手順

- 1) EDIMAEG CS-205 自身の性能がいいかどうかをチェックする。方法としては、まずイヤホンに電池を入れる。静かな環境で、イヤホンから出た微かな「サ……」という流水のような音が聞こえるはずである。その後耳に入れて、オンになっているテレビかパソコンのディスプレイ（液晶物ではないこと）に近づけて、30cm 離れたところで「ド、ド……」という干渉音が聞こえるはずである。
- 2) EDIMAEG CS-205 の性能がよいと確認された場合、携帯電話（或いはその他選択設備）のイヤホンの差込み穴が余り使われないから、接触点に錆が出ており、信号を伝送できない可能性がある。繰り返して差し込んでみてください。
- 3) 電磁誘導付属品の差込みと設備と合わなくて、音が出ない。
- 4) EDIMAEG CS-205 のボリュームは設備のボリュームで調整して、高くすることができる。注意：正常な場合、Waistbank では Neckloop 或いは Induction Coil より大きい音量が得られる。音量が小さいと思う場合、Waistbank を 1212#か 1512#という強力パワー物に交換できる。勿論、Waistbank の締め位置を胸まで上げて、音量を上げる方法もある。

### EDIMAEG CS-205 の付属品リスト

- 1) Waistbank か Neckloop か Induction Coil か Bluetooth-Transmitter 電磁誘導付属品 1 セット。
- 2) EDIMAEG CS-205 用 SR416SW か 337 予備電池 5 枚。
- 3) 光線が暗い環境でのイヤホンの取り出しや入れ込みに使う LED 照明機能付きの金属ピンセット。
- 4) 外耳道掃除用綿棒 1 包み。

### 同類の商品仕様の紹介

#### CS-305 wireless Microearphone



#### CS-305 完全な密閉型ステルスワイヤレスイヤホン

(Completely-in-the-Ear wireless earphone)

CS-305はA10電池を使用。さらに高いボリューム出力、さらにきれいな原音度及び更に長い連続作業時間。完全に設備を隠蔽させる必要がない場合に使われる。

Copyright©EDIMAEG Communications Technology™20041228

<http://www.edimaeg.com/> Ph 86 771 2920360 Fax 86 771 3161151